

# Narashino International Association



## NIA SQUARE ファウエア

Quarterly News

第78号

2007年6月1日  
習志野市国際交流協会

- Special 協会の展望  
Information タスカルーサ市で市民交流を!  
Who's who こんにちは・コンニチハ  
Challenge ザ・英文クロスワードパズル

- Report 平成19年度 総会開催  
Information "CHAT" で楽しく英会話  
Report イタリア旅行の思い出

### 協会設立20周年という節目のときを迎えて

習志野市国際交流協会 会長 山田 大三

ほんきょうかい せつりつ むか  
本協会は、今年、設立20周年を迎えました。そこで、  
じやっかん ふく しょうらい てんぼう もう  
若干、来し方を振り返り、将来の展望を申し述べたい。



### 姉妹都市交流先兵の役割

習志野市国際交流協会は、昭和62年（1987年）7月18日に設立された。その前年である、昭和61年（1986年）4月26日には、習志野市は、アメリカ合衆国アラバマ州タスカルーサ市と姉妹都市提携を結んでいる。

習志野市国際交流協会設立趣意書には次のように記されている。『私達は、タスカルーサ市との交流を実りあるものとすることと合わせて、世界各国の人々とのふれ合いによって国際性豊かな習志野市民となる市民一人ひとりの力を結集して「習志野市国際交流協会」を設立するものです。』。

さらに、設立総会で採用された会則の準則である

せんもんぶかいきてい  
専門部会規程の中で、「姉妹都市提携趣旨の普及」を総務部会（専門部会）の事務分掌として、謳ってさえいる。

当協会は、市民がタスカルーサ市との交流（文化交流への積極的な参加及び来習時の受け入れ体制の整備）に積極的に関わることを目的として設立されたのである。

### 草の根レベルの姉妹都市交流

じらい  
爾來20年、青少年交流を中心にさまざまな交流が継続されることは周知のとおりである。その中で特筆すべきは、昨年10月の姉妹都市提携20周年を記念するタスカルーサ市へ市民派遣を実現したことである。市長を団長とする8名の公式訪問団に加えて、56名という大派遣団を送り、市民交流の絆を強めたことである。参加された市民の皆さんには、姉妹都市交流、草の根レベルの市民交流の素晴らしさを存分に堪能されたものと信じている。

じゅうらい  
平成19年度からは、従来からの青少年派遣交流にくわえて、「大人の市民派遣交流プログラム」も継続的に実施すべく鋭意努力中である（この号に募集記事を掲載しました）。タスカルーサ市もこのプログラムに非常に大きな関心を寄せ、全面的な協力を約束している。

### 多文化共生社会

げきどう  
この20年間の激動する世界の大きなうねりは、二つの世紀の境界線をまたぎ、日本を否応なく国際化社会の中にさらけ出した感がある。今や、日本における多文化共

すいしん  
生の推進こそが求められている。日本の外国人登録者数  
は年々右肩上がりで、増え続け、本協会設立当時と比較  
して、二倍に迫ろうとする勢いである。その最大の要因  
は、日本の人口の減少化ではないかと思われる。これを  
阻止するために海外からの移民政策を導入しようとする  
声さえあることは皆様ご存知のとおりである。もう一つ  
の要因は、言わずもがなであるが、グローバライゼイシ  
ョンである。今後も、地域における外国人住民は増え続  
けることであろう。国籍・文化などの違いを認め合って、  
地域の住民として、対等な関係を維持する社会の構築を  
目指さなければならない。

当協会は、来日して日本の浅い外国人が地域で生きるために必要最低限の日本語を教える活動を充実させ、彼らが地域住民としてのさまざまな問題に対処できるよう手助けするとともに、多文化共生社会の実現の一助となるべく、努力している。

## 青少年よ立て

冒頭で紹介した、習志野市国際交流協会設立趣意書には、次のような記述もある。「今、世界における日本の役割は、非常に大きくなっています。私たちの生活も国際社会の動きに大きなかかわりを持っていることはいうまでもありません。中でも、21世紀を担う青少年は、国際感覚を身につけ、広い視野で物事を洞察する心が大切です。」20年前にも“青少年に広い視野で物事を洞察する力”が求められていたが、この20年前の要請は、古めかしいどころか、現在の日本における喫緊の懸案であるとさえ思える。

勉学で、あるいは、仕事で、外国生活を送る日本の若者達が直面する困難の一つが文化摩擦である。正確に言えば、文化摩擦ではない。相手は自分の文化にこの上ない誇りを持っているにも拘わらず、「自分には、日本という出自(identity)を誇る文化がない」という自覚に根ざす、焦燥感、羞恥心である。

彼らは、異文化と接触して、思い知らされる、『「自分とは何か」という証が無い』ことが、社会、政治、経済等あらゆる事象に自分の意見を持ち合わせていないことと密接につながっていることに気付くのである。「相手は自分の考えを持っている」のに、「自分には人に語ることができない考え方がない」ことに気付くのである。ここまで、自覚すると、世界の若者と渡り合うことができないのは、英語の問題ではないことに気付くのである。要するに、日本語で語ることができる自分の考え方がないことに気付くのである。

また、なかには、学校の勉強が、自分の将来の夢の実現のための準備である、ということに気付かされる若者

さえもいる。なんのために学校に通っているのかを異文化との交流によって気付かされる若者さえいるのである。

このような若者の多くは、外国人との心の通う交流には、「私は日本人である」という裏付けとなる文化が不可欠で、日本の歴史、世界の歴史を勉強し直すとともに、日本の文化(風俗習慣、伝統、芸能等)を重んじる心を芽生えさせ、自分の現在、未来についても真剣に考えるようになるのである。

日本の若い世代がこの国を率いて活躍する時代には、現在以上にますます、世界との関わりは、あらゆる分野で避け難くなっているはずである。そこで、日本の若者が、自分の文化に対する無自覚を異文化によって突きつけられるという情けない現実の繰り返しを遮断するためにも、本協会は地域の若者に対して、積極的に語りかけることをしたい。これに加えて、将来に対する自己実現の夢を失ってしまった多くの若者に、夢は実現できる、そのためには、今何をすべきか”、という道しるべを与えるたいと考える。さらに、本協会は、将来いかなる道を歩むべきかに迷い、進むべき道を模索している若者に進路の選択肢を増やしてやりたい。

青少年の皆さん、積極的に習志野市国際交流協会の活動に加わっていただきたい。一緒に汗を流して、さまざまな国際交流事業に関わってもらいたい。

ところで、タスカルーサ市にメインキャンパスがあるアラバマ大学は、姉妹都市習志野市からの進学者を心待ちにしている。日本語のwebsite(※下記)で皆さんに進学のための情報提供をしているし、日本語のe-mailで皆さん質問にも応じている。したがって、その気になれば、すべて自分の力で、アラバマ大学進学の準備ができる。必死の勉強によりコミュニケーションの強力な武器となる英語の力をつける、アラバマ大学に進学する人が出現することを心から願っている。本協会はあらゆる援助を惜しまないつもりである。

※ [http://bama.ua.edu/%7Ekarizumi/ua\\_japan/](http://bama.ua.edu/%7Ekarizumi/ua_japan/)

## 最後に

市民の皆様の長年にわたるご支援のお蔭で、本協会は設立20周年を無事迎えることができ、来る8月4日(土)には、記念式典・記念講演会・祝賀会を習志野商工会議所で行う予定である。全会員の皆様とともに、多くの先輩のご努力によるこの20年の歩みをしっかりと心に刻み、さらに、新たな、市民の国際化のスタートの節目の年にしたい。終わりに、本協会の誕生、発展にお近くしきださった方々に心から感謝申し上げる次第である。



林安次顧問のあいさつ



## ■出席者80名、質疑も充実

5月12日（土）、午前10時より京成サンロード6階  
大会議室において、本年度の総会が開催されました。

より多くの皆さんに参加していただけるように、事前に全会員の皆様に往復はがきで案内状を送付しました。335名の方から返信が寄せられ、80名の方が出席されました。目標の100名までもう一息というところでしたが、昨年度（54名）より多数の皆様が参加して下さいました。ありがとうございました。来年度もまたよろしくお願ひします。

## ■荒木市長さんから“お祝い”のメッセージ

公務で出席できない荒木市長さんから、次のような祝電をいただきました。

「平成19年度習志野市国際交流協会のご盛会を心よりお喜び申し上げますとともに、貴会の今後ますますのご発展をお祈りいたします。」

## ■議長に木下伊津子さん

これまで男性議長が続いていましたが、今回は木下伊津子さんが議長を務めてくださいました。

総会は順調に進行し、ほぼ予定通り1時間で終了しました。様子の一部をお知らせしましょう。

## ■主な意見（要点を抜粋させていただきました。）

①今は、在住外国人の方たちが主体的にやっている部会がありません。1つぐらい外国の方が主体的にやっていける部会があれば、NIAの活性化に繋がると思います。（本田 博氏）

②国際交流協会の事業が習志野市在住の外国人登録者の方々にうまく連絡がいくように構築していくってほしいと思います。（戸田 安信氏）

③総会資料があれば総会以前に手元に欲しいという希望があります。この会は素晴らしい会なので、協力して密接な関係を作っていくたいと思います。

（習志野市PTA連絡協議会副会長 鈴木まさか氏）

①②のご意見については、理事会でも十分検討してまいります。③については実行します。

## ■盛りあがった「会員のつどい」

吉田武交流部会長の開会の言葉、山田会長挨拶、林安

次顧問、習志野市役所本城総務部長（本協会の副会長）の挨拶の後、吉村和就副会長の乾杯の発声で歓談開始。和やかな雰囲気のなかで歓談の輪が広がりました。

圧巻は、ミュージックタイム。音楽のボランティア活動で活躍している松田量一氏の演奏＆歌でした。口ではハーモニカを吹き、手でギターを弾きながら歌を歌うのです。「そんな町を」「上を向いて歩こう」「千の風になつて」……どれもいい曲です。松田氏がかもし出す独特な音楽の世界、心に沁みる歌声に魅了され、自然に手拍子が出るほど盛り上がって幸せな気分に浸りました。

また、横平さんには、得意のどでNIA会員の絆を深める替え歌を披露していただきました。村田英雄の「みんなの衆」の替え歌で、次のような歌詞です。どうぞみなさんも歌ってみてください。何かのイベントの時に、また歌う機会があればと考えています。

### みんなの衆 みんなの衆

さあさ これから みんなのつどい  
いきな会話を 楽しみましょう  
心と心の絆を結び NIAの連帯 より強く  
そうさ みんなの心意気  
明るいNIAをつくりましょう

最後に、今日が誕生日の荒木和子市長夫人をお祝いして、“Happy birthday to you”を合唱するなど、和気藹々のつどいになりました。

## ■笑いがはじける伝言ゲーム

長安前交流部会長と吉田新交流部会長さんのリードで、「伝言ゲーム」に興じて楽しみました。

ある文言がチームの最初の人に伝えられ、順次次の人に口頭でその文言を正しく伝えていくゲームです。最後の人に伝えられた文言が、最初の文言とちぐはぐになって、そのおかしさについて笑ってしまうのがこの伝言ゲームのおもしろいところです。

案の定、必死の努力にもかかわらず、なかなか正確に伝えることはできなかったようです。「ちょっと、言葉が長くてむずかしかった！」とは、参加者の弁。みなさん、おつかれさまでした！

# Information／平成19年度（2007年度）役員の選任（理事の交代のお知らせ）

## ■よろしくお願いします

本協会では、2年ごとに理事及び監事の選任を総会において行っています。今年度はその改選期に当たります。本年度の総会において選任していただいた方は、平成19年（2007年）5月12日から平成21年（2009年）の総会（5月9日予定）まで理事・監事をしていただくことになっています。

会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

〈再任〉

役名	氏名	役名	氏名
理事	山田 大三	理事	今井 洋子
理事	勝又 陽子	監事	井上 定則

〈新任〉

役名	氏名	役名	氏名
理事	吉村 和就	理事	植松 荣人
理事	吉田 武	理事	松井 徹
理事	岩橋 紘栄	理事	山口 大二郎
理事	高橋 順子	監事	川内 一彦

## ■ありがとうございました

今回の理事の改選に伴い、退任される理事の方が8名いらっしゃいます。在任期間はそれぞれ違いますが、どの方も本協会のために大変ご尽力くださいました。紙面をかりて心より感謝いたします。

〈退任〉

役名	氏名	役職名	役名	氏名	役職名
理事	林田 陽二	副会長	理事	松盛 弘	(市)教育長
理事	長安 信明	交流部会長	理事	松尾 友一	日本語学習部会長
理事	志知 美智子	文化部会長	理事	沼澤 佳子	広報部会長
理事	大野 智弘	青少年部会長	監事	山口 博	

## ■新しい役員が決まりました

### 習志野市国際交流協会 役員名簿（平成19年度）

役名	役職名	氏名	備考
顧問		荒木 勇	習志野市長
顧問		林 安次	(会社) 452-7700
理事	会長	山田 大三	
理事	副会長	本城 章次良	(市) 総務部長
理事	副会長	吉村 和就	
理事	姉妹都市交流部会長	今井 洋子	
理事	交流部会長	吉田 武	
理事	広報部会長	石川 澄郎	
理事	文化部会長	岩橋 紘栄	
理事	語学研修部会長	勝又 陽子	
理事	日本語学習部会長	松井 徹	
理事	通訳ホームステイ部会長	山口 大二郎	
理事	青少年部会長	高橋 順子	
理事		植松 荣人	(市) 教育長
理事		日光 俊勝	習志野市立第七中学校長
理事		井上 定則	
監事		川内 一彦	(市) 税制課長

## ■次の事業に取り組みます

平成19年度（2007年度）の主要事業および活動計画が決まりました。協会には8つの部会があって、それぞれに独自性を持ちながら互いに連携協力し合って日々の活動を推進しています。

本年度は、設立20周年記念事業を中心にして、協会の目的を達成していくために次のような事業（活動）に取り組んでいきます。

- 1. 習志野市国際交流協会設立20周年記念事業
- 2. 会議
  - (1) 総会、理事会の開催
- 3. 各運営部会の事業
  - (1) 姉妹都市交流部会
    - ① タスカルーサ市桜まつり、俳句コンテスト等への参加
    - ② 学校等における国際理解教育への協力事業
  - (2) 交流部会
    - ① 会員の集い実施（5月12日の総会終了後）
    - ② バス旅行の実施
    - ③ 市民交流会（バーベキュー、餅つき等）の実施
    - ④ ポトラックパーティの実施
  - (3) 広報部会
    - ① 情報の収集と提供
    - ② NIA.スクウェアの編集・発行 年4回
    - ③ ホームページの作成
  - (4) 文化部会
    - ① 文化講演会の実施
    - ② 世界の料理教室 シリーズで実施
    - ③ 日本文化、異文化セミナーの実施
    - ④ 学校等における国際理解教育への協力事業
  - (5) 語学研修部会
    - ① 語学講座（韓国語・中国語）の実施
    - ② 姉妹都市における大人のための語学研修・市民交流“M&M Tour”の実施
  - (6) 日本語学習部会
    - ① 外国人に対する日本語ボランティア事業の実施
    - ② 学校等における国際理解教育への協力事業
  - (7) 通訳・ホームステイ部会
    - ① ホームステイ、ボランティア通訳体制の強化
    - ② ALTとの交流事業
    - ③ 学校等における国際理解教育への協力事業
  - (8) 青少年部会
    - ① 同世代による交流事業の研究・学習
    - ② ユニセフ外国コインの募金実施

## 協会設立20周年記念事業を成功させましょう！

本年度の最も大きな事業です。本協会は、昭和62年（1987年）7月18日に設立されました。本年度は設立20周年の節目の年に当たります。そこで、これまでの協会の歩みを振り返り、更なる発展・充実を目指し、次の目的をもって記念事業を推進します。

### ■目的

- ① 協会の歴史を振り返り、その理念を再確認する。
  - ② 会員相互の交流親睦をより一層深める。
  - ③ 記念事業を通して、共生共助の意識をはぐくむ。
- そのために、次の事業を実施します。

### ■事業

- ① 記念式典・記念講演会・祝賀会
- ② 記念誌刊行
- ③ 記念品、及び、表彰（感謝状贈呈）

## ○記念式典・記念講演会・祝賀会

### 〈開催日時〉

8月4日（土）午前10時～午後1時（3時間）

（1）記念式典 午前10時～10時30分

（2）記念講演 午前10時40分～11時30分

（3）祝賀会 午前11時50分～午後12時50分

### 〈会場〉

習志野商工会議所

### 〈記念講演テーマ〉

「共生の時代 フィリピンと日本の関係  
(看護士受け入れの背景)」

\* フィリピン大使館に依頼し、「日・比」関係の現状及び将来の展望について講演をいただくことによって、国際理解を深め、共生の大切さについて考えます。

皆様の参加をお待ちしています。

# Information／平成19年度（2007年度）活動計画

## ■具体的に次の活動に取り組みます

主要事業を実際の活動に具体化したものが活動計画です。活動には、日本語学習のように継続的に行う活動と「会員のつどい」のように単発的に行うイベントがあります。ねらいによって、これらの活動を組み合わせながら目的の達成をめざして活動を展開していきます。会員の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

また、ご意見やご要望がありましたら、事務局にお寄せください。

月	事務局（総務）	姉妹都市交流部会	交流部会	広報部会	文化部会
4	監査 理事会①（19日）	姉妹都市タスカルーサ通信原稿依頼 中高生英語研修派遣事業への支援		編集会議 HP更新（通年） 記念誌作成準備	
5	総会（12日・土） 理事会②（24日）		会員のつどい（12日・土）	編集会議	世界の料理教室①
6		タスカルーサ通信原稿依頼		NIAスクウェア 第78号発行	文化セミナー①
7	理事会③（19日） 市民まつり（29日）			編集会議	
8	20周年記念式典・ 講演会・祝賀会（4日）			編集会議	
9	理事会④（27日）	タスカルーサ通信原稿依頼	交流茶話会	NIAスクウェア 第79号発行	世界の料理教室②
10			バス研修旅行	編集会議	
11	理事会⑤（29日）	タスカルーサ桜まつり 俳句・絵画 の募集 題字発表	バーベキューパーティー	編集会議	世界の料理教室③
12		タスカルーサ通信原稿依頼		NIAスクウェア 第80号発行	文化講演会
1	理事会⑥（17日）	桜まつり応募作品締め切り	新年もちつき大会	編集会議	
2		タスカルーサ市への俳句・絵画送付		編集会議	世界の料理教室④
3	理事会⑦（21日）	桜まつり応募者への参加賞配達	ポトラックパーティー	NIAスクウェア 第81号発行	文化セミナー②

月	語学研修部会	日本語学習部会	通訳ホームステイ部会	青少年部会	
4	初級中国語・韓国語 講座受講生募集	日本語ボランティア事業 ・初級（月・水・木） ・中級（月・水） ・小中学生（土） ・漢字教室（火） ・世話人会（毎月1回・月） ・あすなろ会（月・水）	チャット de ALT (毎週月曜日16:00~17:00)	定例会（毎月2回）	
5	春期語学講座			研修（大使館訪問について）	
6	春期語学講座	講師親睦会	部会① 部会報発行	研修（大使館訪問について）	
7	春期語学講座	七夕まつり サンバティーム結成・練習 市民まつり参加		大使館訪問	
8				広島原爆式典参列 大使館訪問	
9	秋期語学講座	講師研修会(1)	部会② 部会報発行	コンニチハかるた作成	
10	M & M tour	講師研修会(2) ミニハイク		バスツアー（合同）	
11	秋期語学講座	講師研修会(3)			
12			部会③ 部会報発行	クリスマスパーティー	
1	冬期語学講座	新年茶話会		コンニチハかるた大会	
2	冬期語学講座			コンニチハかるた大会	
3	冬期語学講座	スピーチ茶話会	部会④ 部会報発行	研修 反省会	

## タスカルーサ市で市民交流を！

### おとのための語学研修・市民交流プログラム “M&M Tour” 参加者募集

習志野市国際交流協会では、この秋、参加者を募集して姉妹都市タスカルーサ市を訪問し、ホームステイや両国の代表的な料理交歓などを通して市民交流・親睦を深め、生きた語学研修をしようという企画を立てました。

これまでも、習志野市では青少年レベルの大きな実績がありますが、このプログラムはおとのための語学研修・市民交流を目的とした新しい試みです。

また、タスカルーサ市でのホームステイのあとは、映画の舞台にもなった歴史的施設の見学や公民権運動ゆかりの地を訪れるなど、身近に南部の文化や歴史を学ぶ機会があります。第1回目の今回は、少人数での実施になりますが、ぜひ意欲的な方々の参加をお待ちしています。

**参 加 費：**約25万円を予定。

**期 間：**2007年10月4日（木）～10月12日（金） 7泊9日

**募集人数：**15名 \*事前研修（5回、10時間）に参加できること。

(応募者多数の場合抽選)

**申込方法：**規定の申し込み用紙に記入してNIA事務局に提出。

**申込締切：**6月15日（金）

**申込・問合せ先：**習志野市国際交流協会 事務局

〒275-0016 習志野市津田沼5-12-12 サンロード4F

TEL&FAX 047-452-2650

Eメール nia@seaple.ne.jp

<http://www1.seaple.ne.jp/nia/>

### 旅程 10月4日（木）～10月12日（金）（7泊9日）

日次	日（曜）	移動	内容・場所	宿泊
1	4日（木）	成田発アトランタ経由バーミングハム空港着後バスでタスカルーサへ		タスカルーサ(homestay)
2	5日（金）		市内見学・大学 Campus tour など Cooking exchange の準備（実行委員のみ）	タスカルーサ(homestay)
3	6日（土）		9:00am-2:00pm タスカルーサ市民と cooking exchange ショッピング等	タスカルーサ(homestay)
4	7日（日）		ホストファミリーと過ごす 夕刻、ホテルに移動	タスカルーサ(hotel)
5	8日（月）	バスでモンロービルへ バスでセルマへ移動	モンロービルで映画「アラバマ物語」の舞台となった「裁判所」見学 セルマで公民権運動の史跡となるいる Edmund Petus Bridge 及び、Voter's Rights Museum 見学	セルマ(hotel)
3	9日（火）	バスでアトランタへ	途中、州都モンゴメリで、史跡等見学	アトランタ(hotel)
7	10日（水）		アトランタ市内見学及びショッピング	アトランタ(hotel)
8	11日（木）	アトランタ発	ホテルから空港へ直行	機中泊
9	12日（金）	成田着		

## Information／楽しい“CHAT（チャット）de ALT”のご案内

みなさん ネイティブ スピーカー（ALT）の人たちと英会話を楽しみませんか？

本協会では、毎週月曜日の午後4時から5時まで、習志野市教育委員会からALT（Assistant Language Teacher）を派遣していただき、英会話を通して学習・ふれあいの充実を図っています。この活動を“Chat”（打ち解けた談笑、座談）と言っています。つまり、ALTのみなさんと楽しくお話をする時間です。

目標は、日常の英会話を通して、英会話能力を高めること。併せて国際感覚や国際理解を養うこと。そして、互いの友情・友好の絆を高める事です。

この活動は、本協会の8つの部会の内の「通訳・ホームステイ部会」が担当しています。

それでは、本年度より活動していただいている6人のALTのみなさんを紹介しましょう。ALTの皆さんには、普段は市内各中学校に勤務して英語を教えています。そして毎週月曜日にペアを組み、交代でサンロード4階にある事務局に来てくれるのです。

### <第一グループ>

#### ○スティーヴン・スタンデン

(Stephen Standen)

イギリス出身（男）二中・五中・六中勤務

#### ○ジェニファー・カット

(Jennifer Colleen Rose Coutts)

カナダ出身（女）三中・六中・七中勤務

### <第三グループ>

#### ○ロバート・シャイディ（Robert Scheide）

アメリカ合衆国出身（男）六中・二中・三中勤務

#### ○ヴィンセント・ウルセム（Vincent Ursem）

オランダ出身（男）七中・三中・四中勤務

### <第二グループ>

#### ○イケンダ・ムダカ（Ikeda Dion Mudakha）

アメリカ合衆国出身（男）四中・七中・一中勤務

#### ○メガーン・ドリオン（Meaghan Leigh Dorion）

カナダ出身（女）五中・一中・二中勤務

### ■本年度の活動の方針

最初の回は、お互いに初めての出会いなので、自己紹介を中心に行いました。

これからは、テーマを決めて計画的に実施していく予定です。老若男女年齢不問、お子様連れでも結構ですので、どうぞお出かけください。どんな場合でも本物体験はやはりいいものです。

## 会員紹介／こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ハ／みなさん、どうぞよろしく！

### Vivi e l'axcia 自分は自分、人は人



こんにちは、フランカです。20年前に日本人の夫とともにイタリアミラノ市から来日、その後もう一度夫の転勤でオランダへ。今は高校3年の娘と6年前にオランダからの再来日のとき連れてきたビーグル犬（9歳）とともに当地で暮らしています。NIAにお世話になって4年、何より難しい漢字と毎日戦っています（渡辺幸子先生の忍耐強いご教授ありがとうございます）。またNIAでは日本の文化を知ったり新しい友達ができたり、さらに料理好きな私にとってはイタリア料理の紹介、またいろいろな国の料理を紹介していただき、大変有意義な時間を過ごしています。私の趣味としては、読書、映画・音楽の鑑賞などがありますが、絵画（特にモネ）が好きで、自分でも来日前にイタリアで油絵を少し勉強しながら描いていました。来日時にはほとんど家族や親戚にプレゼントしたので手元には残っていませんが、また描き始めようといつも思っています。でも日本語の勉強が先決ですね。NIAの先生方、もう少しお世話になります。よろしくお願いします。

### III 口 フランカ

## フィレンツェとミラノの思い出

去年イタリアへ旅行してきました。ミラノとフィレンツェに行ってきました。

### ＜ミラノ編＞

ミラノはファッショナブルな商業都市としてファッショニ雑誌等でも有名です。とても魅力的な都市ですが、今回は北部の湖水地方を旅行してきました。

スイスとの国境近くにコモ湖があります。コモはコモシルクの産地として有名ですが、湖はとても美しくてまるで宝石のような澄んだ青色でした。



湖の景色

ここは高級リゾート地としても有名ですので皆様ご存知のハリウッド映画俳優やファッションデザイナー等のセレブがここに別荘を所有しています。

皆白い壁に赤いレンガの家でとても美しい別荘群になっていました。



コモ湖の別荘

私は9月の下旬から10月の上旬にかけて行きました。日中は半袖シャツで出歩くことが出来るほど暑かったです。湖ですので時折心地良い風が吹いていてとても気持ち良かったです。水辺のため多少湿気がありましたが日本ほどではありませんでした。日差しが強かったのでサングラスは必需品でした。私はあまり気にしませんでしたが多少蚊もいました。

カトリックの国ですから当然湖のそばに美しい寺院も見えました。残念ながらその寺院の名前はわかりませんが遠目からでもその美しい様子ははっきりとわかるだろうと思いました。

昔に比べて今は、という感じですがそれでも数多くの人々が厚い信仰心を持って寺院を訪れていました。

ミラノ郊外のガビラッテという小さな町に友人がありますので翌日は友人と二人で再び湖に行きました。前日使わなかったロープウェイで山の頂上まで行ってきました。下で見ていたのとは比べ物にならないほどの美しい景色が広がっていました。私は思わず微笑んで“Che bella!”（なんて美しいのでしょうか！）と言いました。本当にその景色はこの世のものとは思えない美しい景色でした。あまりに美しかったので一日中そこに立って眺めていたいとさえ思いました。友人は疲れていたらしくベンチを探して腰掛けっていました。

私は元来山よりも海が好きでした。ですから“湖なんて！”と馬鹿にしていたのですが、その美しさにはまってしまいました。水面のおだやかさや水の澄んだ美しさに心が洗われる思いでした。東京に住んで都会の暮らしの豊かさや便利さを実感している私ですが、こんなにも美しい景色を目の当たりにしていると心が暖かくなつて日常の生活では得られない充実感が胸いっぱいに広がっていました。

### ＜フィレンツェ編＞

花の街フィレンツェとして有名なこの街ですが、多数の外国人のための語学学校もあるので外国人が訪れやすい場所になっています。

フィレンツェではメディチ家が有名でしたので広場に行きました。そこでメディチ家のコジモ1世のブロンズ像を見ました。又そこではレオナルド・ダ・ビンチの傑作として世に知られている大理石のダビデ像も見ました。

この日もいつもと同じように広場はたくさんの観光客でいっぱいでした。広場にはたくさんの観光客とともに



コジモ一世ブロンズ像



ダビデ像

撮影してきて欲しいと言われていましたので、フィレンツエでの一番の見どころ“ベッキオ橋”に行きました。川のそばでしたからこの日も風が強くて、風が吹くと時折肌寒く感じられました。



ベッキオ橋

とても良い写真を撮影することが出来たと自分でも納得しました。美しい川が流れて遠くには美しい山の稜線が見えました。

ここでも私は”Che bella!”（なんて美しいのでしょうか！）と叫んでいました。

この景色は本当に美しくてここに来た者にしか理解できない感動を与えてくれました。

古い街並みも決して古い汚いイメージではなくて歴史の重みを痛感させてくれる教科書のようでした。この美しい川の流れを一日中眺めていたいとさえ思わせてくれました。マイナスイオン効果とでもいうのでしょうか？川をじっと見ているだけで日常の疲れを癒される思いを感じました。まるで心の中まで川の水で洗っているようなそんな満ち足りた幸せな時間を過ごせました。

友人にフィレンツエに行ったならばもう少し足をのばしてピサへ行って斜塔の写真も欲しいといわれました。

地元のツアーに申し込んでピサまで行きました。フィレンツエからは少し遠いのでほぼ一日を費やしました。

バスで行きました。ピサも有名な観光名所ですのでたくさんの外国人観光客がいました。

斜塔は大理石で出来ているので白くて美しかったです。

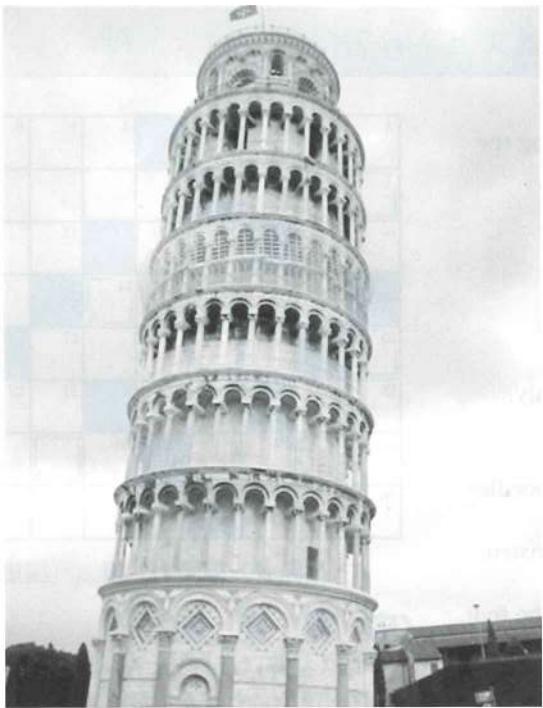
以前あまりにも傾きすぎてこのままでは倒れる恐れがあるということで修復をしたそうですが、それでも見ていて私にはやはりずいぶんと傾いているように見えました。そして私の頭の中では斜塔はとても高い建物のように思われたのですが実際にそばで見るとそれほど高くはないように思えました。地面が緑の芝生なので白い建物

たくさんのツアーガイドさんもいました。彼らはイタリア語を話す人もいれば外国語を話す人もいました。

イタリアの国の内外からたくさんの観光客が訪れているのが大変良くわかりました。（もちろん私もその中のひとりです。）

ミラノで友人と別れてから一人電車でミラノからフィレンツエに来ました。私はイタリア語が話せなかったので地元の日本語ガイドツアーに参加しました。私のグループのガイドさんはイタリア人でしたが、彼女の夫が日本人という方でしたのでとても上手な日本語で親切丁寧に案内をしてくれました。親日家ということもあります、私も気兼ねなくいろいろと質問をさせていただきました。とても感じの良い方でしたので、もし再びここに来ることになったら彼女のガイドで見学したいと思いました。

日本を出発する前に友人からフィレンツエの写真をぜ



ピサの斜塔

は緑と調和してとても美しく見えました。冷たい大理石ですが足元が芝生のためか温かいぬくもりを感じられま

した。以前は斜塔の中に入ることは出来ませんでしたが最近ではそれはできるようになりました。けれども私のツアーでは時間に限りがあったので中に入ることは出来ませんでした。やや心残りでした。

次回はツアーではなくて個人で旅行したいと思いました。個人ならば時間は自分の思うままに使えるのでもしかしたら一日中ここにいられるかもしれないと思いました。

一週間ほどイタリアを旅行してきました。友人との再会と別れそして親切な地元のガイドさんたちとの出会いと別れなど数え切れないほどの体験をあつという間にしました。なんだか駆け足でイタリアを旅してきたように思いました。それでも私にとってはたくさんの美しい景色を見てたくさんの思い出と感動をもらってきたような感じで充実した日々でした。

今よりも先の未来にあの年のイタリア旅行はとても良かったと思い出せると思いました。

## NIAふれあい掲示板 設置のお知らせ

日本語学習部会

\* 子供が大きくなっているなくなったランドセル・子供服・絵本など、外国の方に使ってもらいたいわ。

\* 母親学級に行きたいけど、まだ日本語が不自由だから、通訳の出来る方に同行してもらえないかしら。

\* 帰国するので、生活用品全て処分しなくちゃ。来日したばかりの外国人に譲れたらいいのにな。

\* 日本人の友達が欲しい！学習者同士でもっと交流したい！

皆さんご自身や、皆さんの周りで、こんな声を聞いたことはありませんか？日本語学習部会では、会員一人一人の声を発信する機会を設けることで、日本語を学習する場としてだけでなく、情報交換の場として、NIAをもっと有効活用してもらおうと、「NIAふれあい掲示板」を設置することにしました。一人同伴でご利用できます。皆さん、利用方法に従って、どんどん使ってくださいね！

### 〈掲示板の利用方法〉

1. 用紙の記入項目 ①あげます／ください／その他 ○で選択してください。 ②日付 ③タイトル ④名前  
⑤電話 ⑥内容（なるべく詳しく書いてください。図や写真をつけてもOKです。）

2. 掲示できる項目 物品 あげます／ください どちらも無料のものに限ります。

友達募集／イベント情報／教材／日本語学習Q&A

その他（困っていること・子供の進学相談など）

3. 掲示期間 2ヶ月 2ヶ月を経過した掲示は、管理人が剥がします。（通知しません）

園長したい場合には、もう一度用紙に記入してください。

掲示の開始・停止は、基本的に各自が責任を持って行ってください。

4. 問い合わせ先 平成19年度掲示板管理人 ◎鎌田 (Tel 047-471-8660)

明石 (Tel 047-474-8870)

土居 (Tel 047-435-1861)

責任者 日本語学習部会長 松井 (Tel 047-465-7824)

※用紙は事務局においてあります。

# Let'sチャレンジ／ザ・英文クロスワードパズルNo.78/プレゼント付！

## 〈Across〉

- The capital city of Italy.
- Any domesticated or tamed animal that is kept as a comparison.
- Army Veterinary Corps.
- The bottom support or part.
- Topographical Engineers
- I, My, ---,
- Electrical Engineer
- Dominating power influence.
- To move upward or toward the top of something.
- "What is it?" "--- is a book."
- "What is it?" "It is --- egg."
- For example
- Twelve o'clock in the daytime.
- International Labor Organization
- A snakelike fish.
- Tell, told, ---.

## 読 者 の 広 場

### ○佐藤由果子さん（藤崎小5年）

小学校の5年生です。まだ英語は習っていませんが、簡単な単語なら少し知っています。今回のパズルはお父さんと一緒に辞書を引きながら解きました。なぞなぞみたいでおもしろかったです。文字がつながってひとつつの言葉になったときは、とてもうれしかったです。

### ○J.N.さん（谷津・会社員）

仕事が変わって英語を使わなくなり5年が経とうとしています。語学は「細く長く」が大切と考え、その間も勉強だけは続けていますが、実際に英語で話をする機会はほとんどありません。先日、銀座で道を尋ねられたときに話したのでさえとても久しぶりでした。気後れすることなく気軽に参加できるイベントなどがあれば、生の英語を使う良い機会になると思う次第です。

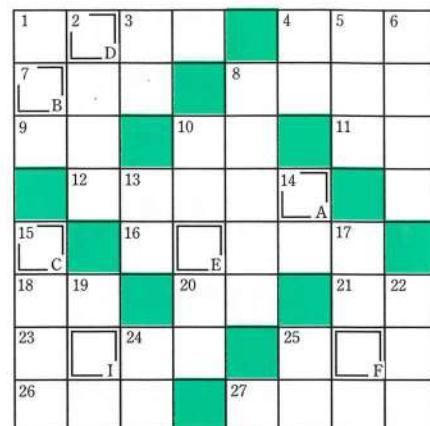
### ○美濃律子さん（谷津・主婦）

毎回楽しく挑戦しているパズルですが、今回はちょっと私にはわからないところがあり、娘の電子辞書を借りました。娘は今春、大学試験に合格し、元気に大学へ通っています。私の下手な句ですが。

春の雲 クリームパンの 焼き上がる

## 〈Down〉

- A long-tailed rodent resembling the mouse but much larger.
- Above in place or position.
- Master of Ceremonious
- Private Account
- East-southeast
- To be overflowingly full.
- , Began, Begun,
- The 2nd large city in north Italy.
- East Central
- New Mexico
- Kinds of evergreen tree with needle-shaped leaves, and cones.
- A hollow, metal, cup-shaped instrument that rings when struck.
- One of the terminal digits of the foot.
- The created and ruler of the universe, regarded as almighty.
- Office Lady
- A chemical symbol for Ioniun.



〈出題者〉 御園生 馨 (編集部)

## 応募要項

クロスを解いたあと、A～Fの文字をつなげてできたことばが正解です。

解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、本誌の感想等を書いて送って下さい。解答は、ハガキ、FAX、Eメールで7月末日までにお送り下さい。

正解者の中から抽選で5名の方に、図書券をプレゼントします。

「N.I.A.スクウェア」編集部まで。

たくさんのご応募お待ちしています。

## 前回の解答

### 〈解答〉 NAPOLI

R	O	M	E		P	E	T
A	V	C		B	A	S	E
T	E		M	E		E	E
	E	R	I	G	N		M
P		C	L	I	M	B	
I	T		A	N		E	G
N	O	O	N		I	L	O
E	L	L		T	O	L	D

### 《当選者》

佐藤由果子さん 橋渕 理絵さん

城島 直純さん 田 光江さん

美濃 律子さん

正解者は12名でした。

## N.I.A.スクウェア・第78号

発行2007年6月1日/発行責任者・山田大三

編集・習志野市国際交流協会

編集責任者・石川 澄郎

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼5-12-12

サンロード4F

TEL/FAX 047-452-2650

<http://www1.seaple.ne.jp/nia>

<Eメール> nia@seaple.ne.jp

## 編集後記

\* 今回は、本年度の第1号ですので、今年1年協会としてどのような目的を持って、どのような活動にどのように取り組んで行くのか、会員の皆様にお伝えすることを第一に考えました。

そこで、山田会長の所信や総会で承認された事業（活動）計画を中心に紙面を構成しました。より具体的な情報は、事務局通信「レインボー」で逐次お知らせして行きます。

会員の皆様には、年間の見通しを立て、余裕をもって協会の活動に参加していただけたらと思います。私たちの国際交流協会を中心にして、国際理解や親睦の輪が広がり、習志野市の国際化、異文化共生社会の進展に少しでも寄与できれば幸いです。

「そうさ みんなの心意気 明るいNIAをつくりましょう！」 (編集部)